

食育関連事業調査票

担当課・グループ名	健康医療部 保健医療室健康づくり課 生活習慣病・歯科・栄養グループ
-----------	-----------------------------------

1 大阪府の平成24年度食育関連事業			
事業名称	目的	内容	24年度支出額
食育推進プロジェクト	ライフステージに応じた間断のない食育を推進することを重点課題とし、小・中学生、高校生、大学生等が健全な食生活を実践できるよう、「野菜摂取」「朝食摂取」を推進。また、外食や流通・食品産業等と連携した食育の取組等により、個人の健康づくりを支援する食環境の整備を推進。	<p>個人へのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高校生・大学生を対象とした生活習慣病予防対策の取組 ●大学生等を対象にした栄養表示の啓発の取組 ●小学校・保育所・幼稚園等における食育支援 ●家庭・地域における食育の推進 ●外食・流通産業等と連携した食育の推進 ●食育情報総合サイト「おおさか食育通信」による情報提供 <p>食環境のアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「うちのお店も健康づくり応援団の店」協力店の推進 ●外食産業と協働した生活習慣病予防対策の取組 ●給食施設での食育の推進 	2,540千円 (H24年度当初予算額)
食生活改善地域推進事業	若い世代の食生活は「朝食欠食」「野菜不足」などの課題があり、また米摂取不足、食物繊維不足、脂質エネルギー比率増加などの課題も挙げられる。これらの課題に対して伝統的な日本食をテーマにした食育講座などを実施し、食生活の改善を図る。	<p>大阪府食生活改善連絡協議会に一部委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ●食生活改善推進員リーダー研修会 ●食育出前講座の実施 ●食事バランスガイド等を活用した普及媒体の作成 	1,648千円 (H24年度当初予算額)
おおさか食育フェスタ2012の開催	大阪府の食育について府民の理解を深めるとともに、食育の関心が薄い世代も参加でき、食育の実践へつなげることを目的に開催	<p>開催日 平成24年8月1日(水)</p> <p>開催場所 大丸心齋橋店 北館 14階</p> <p>実施内容 各団体・企業による体感展示コーナーの設置(30団体参加)、子どもの食育ステージ、食育クイズ大会、食育講演会、愛情お弁当コンテスト表彰式、大丸心齋橋店内うちのお店も健康づくり応援団の店との連携による抽選会等</p> <p>参加人数 5,240人</p>	0円

2 関連団体の平成24年度食育関連事業			
事業名称	目的	内容	
大阪ヘルシー外食推進協議会の活動	府内飲食店「うちのお店も健康づくり応援団の店」を推進するために設立(10,232店舗)	<ul style="list-style-type: none"> ●ヘルシーメニュー人気コンテスト及びヘルシー外食フォーラムの実施 ●ヘルシー外食だよりの発行 ●みどりウォーキング・食と健康フェスタ等イベントに参加し、ヘルシー外食の普及啓発等 	
健康おおさか21・食育推進企業団の活動	府民に対する食育を推進し、支援するために食品関連事業者等が自主的に設立。(参加企業18社)	<ul style="list-style-type: none"> ●おおさか食育フェスタ2012への協賛 ●野菜バリバリ朝食モリモリポスターコンクールへの協賛 ●野菜バリバリ朝食モリモリ元気っ子推進キャンペーンへの協力 ●食育ヤングリーダー育成支援事業後援 ●「マジごはん by OSAKA “ちゃんと食べよか〜”」推進プロジェクト 食育ヤングリーダーフォーラム後援 ●イズミヤ第11回愛情バランスお弁当コンテスト」協賛 ●食と防災シンポジウム「備えてまっか〜!まさかの時の食」後援等 	
大阪府食生活改善連絡協議会の活動	食生活改善推進員で組織された食生活改善推進協議会を構成員として、栄養改善の実践運動を進め、大阪府民の健康づくりに寄与することを目的に設立。	<ul style="list-style-type: none"> ●日本チェーンストア協会関西支部と協働し、大阪府食育推進強化月間である8月に「野菜バリバリ朝食モリモリ元気っ子」推進キャンペーンを府内のスーパーマーケット7ヶ所で実施 ●若い保護者等を対象に、伝統的な日本食の調理指導など行う「食育出前講座」の実施 ●食事バランスガイドの普及啓発 ●地域の健康づくりイベント等での正しい食生活の普及啓発活動の実施等 	

高校・大学生の生活習慣病予防対策事業 KA・RA・DA元気セミナー実施要領

1 目的

若年者の食生活の乱れ、やせ・肥満等による生活習慣病の低年齢化の問題が深刻化しているなか、将来の糖尿病等生活習慣病を予防することは、健康づくりを推進するための重要な課題である。

そこで、本事業は、若年者に対し、孤食や個食からの弊害を予防し、共食の大切さを身につけること、特に朝食の欠食を減らすことや野菜の摂取量を増やすこと等の健全な食生活の実践を図り、その体験を同世代の仲間へ普及啓発することで、実践者の増加をめざす。さらに、学生食堂を通じた食環境整備に取り組み、学校全体の健康づくりを推進することを目的として実施する。

2 内容

(1) 実施主体

大阪府・大阪府保健所

(2) 協力

大阪がん循環器病予防センター、管理栄養士養成校
健康おおさか21・食育推進企業団

(3) 対象

高校生・大学生等 2000人

(4) 実施期間

平成24年6月から平成25年3月

(5) 内容

ア. KA・RA・DA元気セミナー(2日間を基本とし、3ヶ月間の実践をめざす)

健康づくりを進めるためのセミナーで、食生活、運動等の正しい生活習慣を身につけて実践し、さらにその内容を家族や周りに啓発、推進する。

○ BDHQ(簡易型自記式食事歴法質問票)(セミナー前・後)

○ 質問票(セミナー前・後)

○ 身体測定(身長・体重・体脂肪・BMI)

○ 生活習慣病予防の食事・運動の講話、適度な運動の実践

(正しい食習慣を身につけ実践する仲間を増やすこと、生活習慣病を予防するための運動習慣を身につけること、「食事バランスガイド」「エクササイズガイド」等を取り入れた生活習慣改善のための実践的な体験を行うこと)

○ 実践する仲間づくり(グループワーク)

イ. 食環境整備の一環として、学校・食堂との連携によりヘルシーメニュー(野菜たっぷり)の啓発を推進

○ 食堂利用者の健康づくりを推進するために野菜たっぷりメニューを提供

○ 食堂内に健康づくりポスターや食卓メモで栄養情報の掲示

○ 学生からのヘルシーメニュー提案

ウ. 指導者研修会の開催

本事業をより効果的にすすめるため、教員、健康管理者等関係者を対象に、食生活、運動等に関する理論と実践の普及を図る。

(6) 報告

計画書・報告書は速やかに提出してください。

問診アンケートは実施終了後速やかに提出してください。

事業内容について別紙様式にて平成25年2月末までに報告してください。

(7) 評価

ア. 食習慣(質問票による)の変化

イ. 身体測定値(身長・体重・体脂肪・BMI)の変化

ウ. 食堂でのヘルシーメニュー(野菜)提供数の増加

3 予算

別途通知

上記事業は大学等の研究機関において集計・解析を行い、報告書等にまとめる予定である。

「おおさか食育フェスタ2012」 ～おいしい！うれしい！ひろがる食卓～

1 目的

大阪府では第2次食育推進計画において、夏休みの8月を「食育推進強化月間」とし、「野菜バリバリ朝食モリモリ」～野菜あと100g、朝食で野菜を食べよう！～を合言葉に食育の取組を進めている。

「おおさか食育フェスタ」は、保育所・幼稚園、学校や家庭、地域、外食や流通産業、産地、企業等が相互に連携した参加型のイベントとして平成19年度から実施、本年度が6回目である。

2 主催

大阪府食育推進ネットワーク会議、大阪府

3 協賛

健康おおさか21・食育推進企業団

4 協力

大丸心斎橋店、大阪ヘルシー外食推進協議会、(公財)大阪府漁業振興基金

5 出展団体

大阪市食生活改善推進員協議会、(社)大阪府栄養士会、(公財)大阪府学校給食会、大阪府(環境農林水産部、健康医療部)、大阪府食生活改善連絡協議会、(社)大阪府調理師会、大阪府農業協同組合中央会、近畿農政局大阪地域センター、健康おおさか21・食育推進企業団参画企業、日本チェーンストア協会関西支部、NPO法人関西消費者連合会 (50音順)

6 実施日時・場所・参加者数

平成24年8月1日(水) 午前10時～午後6時

大丸心斎橋店(大丸心斎橋劇場・ギャラリー)

参加者数 5,240名(7/25～8/1 うちのお店も健康づくり
応援団の店利用者 1261名含む)



7 内容

(ステージ)

■オープニングダンス

大手前栄養学院、相愛大学、帝塚山学院大学、
フーちゃん、ケンちゃん、ベジ博士

■「子どもの食育ステージ」

(一社)大阪府私立幼稚園連盟、大阪府保育士会

■めざせ!食育マスター「食育クイズ大会」

城村桃子(花王株式会社)、黒田香菜子(カゴメ株式会社)、
大森菜央(キッコーマン食品株式会社)、松村祥子(株式会社明治)、
小関みちよ・畑中啓佑(大阪府)(敬称略)

■食育講演会

近藤洋子(ハシガ株式会社)、中村純子(漫画家) (敬称略)

■特別講演会

くいだおれ株式会社 代表取締役会長 柿木道子氏
「おいしい!うれしい!ひろがる食卓～心にのこるおもてなし～」

■野菜バリバリ府民が選ぶ「愛情お弁当コンテスト」表彰式

■エンディングダンス

大阪府食生活改善連絡協議会、フーちゃん、ケンちゃん、ベジ博士



(イベントホール)

■体感型の食育展示

「朝食クイズ&野菜クイズ」「試食」「計測」など、

健康おおさか21・食育推進企業団参画企業及び食育関連団体 30ブース

第2次大阪府食育推進計画 1ブース

健康おおさか21・食育推進企業団活動 1ブース 計32ブース

■野菜バリバリ府民が選ぶ

「愛情お弁当コンテスト」人気投票

(その他)

■おいしい!うれしい!抽選会

大丸心斎橋店内「うちのお店も健康づくり応援団の店」利用者へ抽選券配布(7月25日～8月1日)



’12「野菜バリバリ・朝食モリモリ」ポスターコンクール実施報告

1 目的

「野菜バリバリ朝食モリモリ」を合い言葉に、様々な機関との連携により大阪府が取組を進めている「食育推進プロジェクト」の趣旨を広く子どもたちに啓発するとともに、子どもたちが食を中心とした健康づくり活動に主体的に参加することを目的に、「野菜摂取・朝食摂取」をテーマとしたポスターを募集し、食育の推進を図る。

また、入賞作品を配したカレンダーを作成して府内小学校等に配付し、食育の啓発を行う。

2 実施主体

主 催 健康おおさか21推進府民会議、大阪府、大阪府教育委員会

協 賛 大阪府食生活改善連絡協議会、(社)大阪府栄養士会、大阪がん循環器病予防センター

特別協賛 健康おおさか21・食育推進企業団

3 応募方法

①～③の応募条件を満たした作品を各市町村教育委員会で取りまとめ、一次審査後、大阪府保健医療室健康づくり課へ提出。(国立・私立等の小学校は府保健所に提出し、健康づくり課で一次審査実施)

①大阪府内在住在学の小学生が描いたポスターで、「野菜摂取」「朝食摂取」を広く啓発できるものとする。

②作品は未発表のものとし、応募は一人1点とする。

③ポスター・絵画の規格・画材等は以下のとおり。

ア 規格は画用紙の4つ切りを使用する。

イ 彩色及び画材は自由とする。

ウ 作品は横長とし、標語内容は自由とする。標語が無くても応募可能。

4 応募数 4,183点

5 入賞作品数 10点

■大阪府知事賞(3点)

■大阪府教育委員会教育長賞(3点)

■特別賞

大阪府食生活改善連絡協議会 会長賞(1点)

社団法人 大阪府栄養士会 会長賞(1点)

健康おおさか21推進府民会議 会長賞(1点)

大阪がん循環器病予防センター 所長賞(1点)



6 カレンダーの作成・配布

入賞作品10点を活用して「2013年野菜バリバリ・朝食モリモリカレンダー」を3,000枚作成し、府内全小学校に配付。

2013年野菜バリバリ・朝食モリモリカレンダー

1 目的

子どもの頃から規則正しく朝食をとり、野菜や果物を多く摂取する等の健康的な生活習慣を身につけるために、保育所・幼稚園、学校や家庭、地域、外食や流通産業、産地、企業等が相互に連携した総合的な食育を推進することが重要である。

そこで、大阪府の「食育推進強化月間」である8月に、第2次大阪府食育推進計画（平成24年3月策定）に掲げる「野菜バリバリ朝食モリモリ～野菜あと100g、朝食で野菜を食べよう！～」を合言葉に、子どもに対する啓発キャンペーンを実施し、より一層の実践につなげる食育を推進する。

2 主催

大阪府食生活改善連絡協議会、大阪市食生活改善推進員協議会、日本チェーンストア協会関西支部、健康おおさか21推進府民会議、大阪府

3 協力

(社)大阪府栄養士会、大阪ヘルシー外食推進協議会、健康おおさか21・食育推進企業団

管理栄養士養成校（大阪青山大学、大阪樟蔭女子大学、大阪市立大学、大阪府立大学、大手前栄養学院専門学校、関西福祉科学大学、千里金蘭大学、相愛大学、帝塚山学院大学、羽衣国際大学）

4 実施日時・場所・参加者数

平成24年8月17日（金曜日） 午前10時から午後5時

実施場所	所在地	参加者数	
平和堂アル・プラザ高槻	高槻市芥川町1丁目2番C-201号	子ども	350名
		大人	720名
イズミヤ住道店	大東市大野1丁目3番1号	子ども	681名
		大人	726名
近商ストア松原店	松原市上田3-6-1 ゆめニティまつばら内	子ども	543名
		大人	772名
オークワ和泉小田店	和泉市小田町3丁目10-1	子ども	226名
		大人	274名
イオンりんくう泉南店	泉南市りんくう南浜3-12	子ども	2593名
		大人	2205名
アリオ鳳内・イトーヨーカドー	堺市西区鳳南町3-199-12	子ども	1562名
		大人	939名
関西スーパー ベルタ店	大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1	子ども	107名
		大人	232名

【合計11930名（子ども6062名・大人5868名）】

5 内容

食生活改善推進員を中心に、健康おおさか21・食育推進企業団各企業、管理栄養士養成校の学生、市町村保健センター、保健所等の協力により、主に子どもを対象とした啓発イベント「野菜バリバリ朝食モリモリ元気っ子」推進キャンペーンを開催した。

様々な工夫を凝らしたコーナーでは、子どもたちの笑顔で終日賑わいました。



6 広報

- (1) 「おおさか食育通信」ホームページ等に掲載
- (2) スーパーマーケットの広告ちらしにイベント案内を掲載
- (3) 健康おおさか21推進府民会議が案内ちらしとポスターを作成し、大阪府及び大阪市等の保健所、保健センター等を通してイベント実施の近隣小学校等に配布



7 従事者数

- 食生活改善推進員 135名
- 健康おおさか21・食育推進企業団 15名
- 管理栄養士養成校学生 83名
- 行政関係者 34名



平成24年度 食育ヤングリーダー育成支援事業 団体一覧

	学校名	内容	対象
1	大阪府立 芥川高等学校	野菜、朝食、手づくりおやつオリジナルメニューを作り、文化祭等で展示発表。 「野菜摂取」「朝食摂取」をテーマに紙芝居を制作し、市食育フェスタで披露。 親子交流授業参加者に簡単おやつのお土産とレシピを配布。	文化祭来場者、 親子交流参加者、 食育フェスタ参加者
2	大阪府立 茨木西高等学校	地域と連携し、以下の活動の実施 ①地域の夏祭りで、地産地消及び野菜摂取啓発を実施。 ②ショッピングセンターで、朝食・野菜・大阪産のクイズ、展示コーナーなどを実施。 ③「野菜」「なにわの伝統野菜」をテーマに掲示物を作成、学内展示。学校発行冊子に掲載し、地域等へ配布。	幼児、小・中学生、 高校生、一般
3	大阪府立 園芸高等学校	食育講習会を開催。学校の圃場での野菜収穫体験や収穫した野菜を使ったビスケットの製造実習、子どもたちに遊びやクイズ形式で食に関する知識を啓発、保護者のは子どもの食生活アンケートを実施。	小学生低学年、保護者
4	大阪府立 北かわち皐が丘 高等学校	①文化祭で、野菜たっぷりカレーを販売、野菜摂取を啓発。 ②毎年2回実施している心理学入門講座参加者に、大阪産を使ったメニューを提供。 「食」から広がる「人と人との和やかな」つながりを体験。	北かわち皐が丘高校 生徒、保護者、来校者
5	大阪府立 能勢高等学校	①文化祭で食事バランス診断を実施、診断結果をもとにアドバイスを行う。 ②能勢町の特産物を使ったメニューコンテストを実施。文化祭当日に投票、投票結果をもとに賞を決定し表彰を行い、入賞作品のメニュー集を作成。	能勢高校生徒、文化祭 来場者
6	大阪大谷大学	①保護者に事前アンケートを実施。(朝食内容、野菜摂取状況) ②園児向けに食育劇等、保護者向けに簡単野菜料理レシピ配布等動機づけ食育の実施。 ③家庭でセルフモニタリングを1週間実施。 ④保護者に事後アンケートを行い、食育の効果を評価。	幼稚園児と保護者
7	大阪女子短期大学	藤井寺市と連携で作成した食育マスコット「どうみょん」を推進役に食育支援活動を実施。 食育クッキング講座、たべものだよりの発行	近隣の小学生・中学生
8	大阪成蹊短期大学	栄養コース1,2回生を対象に洋食と和食の朝食を2日間提供し、朝食に関するアンケートを実施。	大阪成蹊短期大学生
9	大手前栄養学院 専門学校	「もっと知ろう！やさいのこと～元気な体をゲットだせ～」をテーマに、ゲームを体験しながら野菜について学ぶ食育活動を学校内外で実施。	食育展・健康展来場 者、大手前栄養学院・ 製菓学院学生及びフ ェスタ来場者
10	相愛大学	御堂筋 kappo に「めざせ！きみも食べものはかせ」というテーマで体験型ブースを出展。手づくりの媒体を通して、食育活動を展開。	幼稚園・保育所等の 幼児及び小中学生
11	帝塚山学院大学 人間科学部	園児が野菜に興味・関心を持ち、その感動を他の人に伝えるとともに、野菜を食べる意欲を育むことを目的に、絵本の読み聞かせと連携した食育プログラムを実施、園児の野菜に対する興味関心の広がりを検討。	幼稚園児（年長児）
12	帝塚山学院大学 畑部	小学生全学年対象に行われる行事「たかべ みそ汁 元気いっぱい」に味噌の元になる大豆、具の野菜の栽培及び提供。大豆の成長過程についてのクイズやスライドショーの実施。	小学1年生～6年生
13	箕面学園福祉保育 専門学校	①幼稚園での菜園活動 ②野菜の栽培、収穫、調理（体験的实践授業） ③箕面まつりで収穫した野菜料理の提供 ④文化祭にて収穫した大根を地域に配る。 ⑤他大学と連携し、野菜収穫体験、菜園活動実践講義	専門学校・大学の 学生、保育園・幼稚園 の園児と保護者、地域 住民

「マジごはん by OSAKA“ちゃんと食べよか〜”」推進プロジェクト

ヤングリーダーフォーラム

昨年、大阪から「マジごはん計画」を推進するための産官学連携によるプロジェクトを立ち上げ、高校生や大学生が地域や学内でさまざまな活動を展開しています。今回は第2弾として、その活動報告とヤングリーダーとのセミナーにより、さらなる推進を目指すためにフォーラムを開催しました。

(共催)

近畿農政局大阪地域センター
大阪府・相愛大学

(後援)

(社)大阪府栄養士会
相愛大学総合研究センター
大阪府農業協同組合中央会
大阪府食生活改善推進連絡協議会
健康おおさか21・食育推進企業団

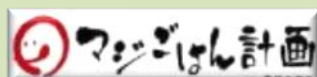
(日時)

平成24年12月26日(水)
13時00分~16時30分

(場所)

相愛学園本町学舎 講堂

(参加者) 326人



マジごはん計画は、第2次食育推進基本計画に基づき、若者を中心とした消費者に対して、食について考える機会を提供することで、食を見つめ直すきっかけづくりを目的とした農林水産省の食育プロジェクトです。

「食育ヤングリーダー 育成支援事業」とは、

「野菜摂取」「朝食摂取」「大阪産(もん)食材」をテーマに、子どもや同世代に向けての健康的な食生活を送るための食育活動を行う、高校生及び大学生を支援し、若い世代の食育リーダーを育成支援する取組であります。

13:00 第1部 食育ヤングリーダー育成支援事業参加校の活動発表会

「めざせ!! 食育ヤングリーダー」

- ・大阪府立芥川高等学校 ・大阪府立茨木西高等学校 ・大阪府立園芸高等学校
- ・大阪府立北かわち阜が丘高等学校 ・大阪府立能勢高等学校 ・大阪大谷大学
- ・大阪女子短期大学 ・大阪成蹊短期大学 ・大手前栄養学院専門学校
- ・相愛大学 ・帝塚山学院大学 (人間科学部・畑部)
- ・箕面学園福祉保育専門学校

15:00 第2部「竹下和男先生と食育ヤングリーダーとの公開セミナー」

16:00 第3部「食育ヤングリーダー育成支援事業」表彰式



開会の挨拶 農林水産省近畿農政局大阪地域センター長 小野 哲士

第1部 食育ヤングリーダー育成支援事業参加校の活動発表会



第2部「竹下和男先生と食育ヤングリーダーとの公開セミナー」



第3部「食育ヤングリーダー育成支援事業」表彰式



(審査結果)

最優秀賞：大阪大谷大学

優秀賞：大阪府立園芸高等学校 ・ 帝塚山学院大学 人間科学部

特別賞：大阪府立茨木西高等学校 ・ 相愛大学

帝塚山学院大学 畑部

奨励賞：大阪府立芥川高等学校・大阪府立北かわち皐が丘高等学校・大阪府立能勢高等学校・大阪女子短期大学・大阪成蹊短期大学・大手前栄養学院専門学校・箕面学園福祉保育専門学校



閉会の挨拶

大阪府健康医療部健康づくり課参事

辻村雅仁

学生を活用した「栄養表示等リサーチ隊」事業

1. 目的

健康増進法に基づく、栄養表示基準・誇大表示禁止等については、これまで保健所を中心に行政指導を行ってきた。

しかし、市場にはさまざまな健康食品が流通している昨今、あふれる情報に振り回されず、健康食品について正しく理解することが重要となっている。そこで府内管理栄養士養成施設の学生を対象に、栄養表示・誇大表示等の食品や広告の知識の習得を図るとともに、食品選択の実践力を身につけさせるための事業を行う。

2. 実施主体 大阪府・大阪府保健所

3. 協力 相愛大学・大手前栄養学院

4. 内容

講師：相愛大学人間発達学部発達栄養学科 山口 繁 氏

日時・場所	内容
8月10日（金） 13:00～16:30 大手前栄養学院	【研修会】 ① オリエンテーション ② 講義「若いあなたに！もっと知ってほしい、食品の栄養表示・誇大広告」 ③ 説明「リサーチ活動方法について」 ④ グループワーク「ワークシートを使って、栄養表示をチェック」 ⑤ 質疑応答
8月～12月	【リサーチ活動】 ① リサーチ活動（全員） 自分や家族、友人などが普段食べている食品（お菓子や飲み物含む）など日常生活で目にする食品の表示ラベルや広告（新聞・雑誌・チラシ等）の内容をリサーチする。 ② 啓発活動（平成23年度修了生） 家族や友人等周りの人たちに、表示の見方や注意点など食品を選ぶときに栄養表示を参考にすることを伝え、その内容・様子等を記録する。
12月25日（火） 13:00～16:30 大手前栄養学院	【報告および検討会】 ① グループワーク・発表 リサーチ活動内容のまとめ、活動を通じて学んだこと・感じたことの情報交換、今後のリサーチ隊員としての活動を考える。 ② 問題点の検討と解説 ③ 今後の活動について リサーチ隊宣言
12月25日～	栄養表示等リサーチ隊員活動の継続
	修了証（平成23年度修了生は活動証）の発行 修了者は、栄養表示等リサーチ隊員として、管理栄養士養成施設卒業まで活動を継続する。

5. 参加校 大阪樟蔭女子大学、大阪市立大学、大手前栄養学院専門学校、関西福祉科学大学、相愛大学、帝塚山学院大学

6. 参加者数 平成24年度新規生 80名（うち、修了者72名）
平成23年度修了生 9名

7. リサーチ食品数 のべ1,855件



食育関連事業調査票

担当課・グループ名	健康医療部 食の安全推進課 安全推進グループ
-----------	------------------------

1 大阪府の平成24年度食育関連事業

事業名称	目的	内容	24年度支出額
食品衛生普及啓発事業	消費者に対し、正しい食品衛生知識の普及を行う	<p>・府内4ブロックで食品衛生啓発キャンペーンを実施し、消費者を対象に、リーフレット等を配布することにより食中毒予防、食品衛生の知識の普及啓発を図った。</p> <p>7月3日 北ブロック 阪急池田駅周辺（500名） 7月9日 中ブロック 近鉄八尾駅周辺（904名） 7月9日 南ブロック イオン和泉府中店周辺（300名） 7月24日 東ブロック アルプラザ香里園店（1100名） 7月26日 東ブロック 京阪枚方市駅周辺（800名）</p> <p>・消費者を対象に、食品販売店との共催で体験型リスクコミュニケーションを実施し、食中毒予防、食の安全安心の取組等の普及啓発を行った。</p> <p>1月25日 イオン大日店（21名） 1月26日 イオンりんくう泉南店（13名） 事業名：食の安全安心体験学習会「販売店の裏側から食品の安全を考えよう！」 内容：イオンの自主衛生管理の取組説明、バックヤード及び売り場の見学、手洗い教室、大阪府の取組説明と食中毒予防ポイント講義、意見交換</p> <p>・支援学校の生徒を対象に、手洗い方法の実習を中心とした食中毒予防法の普及啓発を行った。</p> <p>2月27日 堺支援学校（約40名） 事業名：食の安全教室 内容：食中毒予防のポイント講義、手洗い教室、意見交換</p>	0円
	食に関するイベントを通して、消費者、事業者に対して、食品衛生知識の普及啓発を行う	<p>・5月22日～24日 NOODLE WORLD KANSAI 2012（3日間来場者総数34,954名）において、来場者に対し、食品衛生等食の安全安心について普及啓発を行い、併せて食中毒予防を始めとする講習会（計3回）を開催した。</p> <p>・8月1日 食育フェスタ2012（来場者総数5,240名）において、来場者に対し、食中毒予防法の普及啓発を行った。</p> <p>・9月12日～14日 フードテック 2012（3日間来場者総数13,615名）において、来場者に対し、来場者に対し、食品衛生等食の安全安心について普及啓発を行い、併せて食中毒予防を始めとする講習会（計9回）を開催した。</p> <p>・11月4日 来て見て体験 in 村野浄水場（来場者総数約3,000名）において、来場者に対し、手洗い体験による正しい手洗い方法の啓発を行った。</p>	0円

2 関連団体の平成24年度食育関連事業

事業名称	目的	内容	
食の安全・安心啓発ポスター標語コンクール（大阪食品衛生協会）	食中毒予防など食の安全安心に対する意識の高揚を図る	<p>食品事業者、一般消費者からポスター、標語の募集を実施。</p> <p><応募総数></p> <p>ポスターの部 205点（前年度175点） 標語の部 5,712点（前年度5,269点）</p> <p>なお、コンクール入賞作品のポスター、標語については、薬業年金会館で展示、表彰。（標語は食中毒予防啓発ポスターで活用）</p>	

食育関連事業調査票

担当課・グループ名	環境農林水産部 農政室推進課 地産地消推進グループ
-----------	---------------------------

1 大阪府の平成 24 年度食育関連事業			
事業名称	目的	内容	24 年度支出額
大阪産（もん）PR イベントの実施	大阪産（もん）の認知度向上による地産地消の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもも含め広く府民への府内で生産される農林水産物またその加工品等の大阪産（もん）の認知度向上をはかるため、7月に「大阪産（もん）大集合」イベントを咲洲庁舎フェスパで実施した。 ○ 南河内管内の農産物直売所で構成する「南河内産直ネット（み・な・さ・んネット）」、南河内農と緑の総合事務所主催の「2012 大阪産（もん）フェア み・な・さ・んネット第 10 回朝市祭（11 月）」で、地産地消の推進と合わせて食育イベントを実施した。 	0 円

2 関連団体の平成 24 年度食育関連事業			
事業名称	目的	内容	
大阪府農業協同組合中央会の活動	農体験等を通じて食に関する意識啓発を行い、大阪の農業と農産物を広く府民に PR する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校、幼稚園へのバケツ稲づくりセットの提供などの食農教育への取組 ○ 地産地消ツアーの実施（みんなのよい食プロジェクト活動） ○ 地産地消料理講習会（NHK文化センター）の開催 ○ 「大阪食育フェスタ」「マジごはん by O S A K A “ちゃんと食べよか～”推進プロジェクト」「NHKふるさとの食・にっぽんの食フェスティバル」等食育推進イベントへの参加 	
J Aバンク食農教育応援事業	子どもたちに食や農業への理解を深めてもらうため、J Aバンク大阪（J A大阪信連、府内全 14JA で構成）が CSR 活動の一環として実施	<p>上部組織の農林中央金庫が活動のための基金を造成し、全国統一的な活動をサポート。その一環として、小学校 5 年生を対象とした食農教育等の教材本を府内全小学校に贈呈したほか、特別支援教育学校等を対象とした食農教育等の教材本を全府立支援学校等に贈呈した（府内配布総数計約 10 万冊）。</p> <p>また、上記基金と合わせて J Aバンク大阪としても独自予算を確保し、府内 14JA で農業体験学習の実施等、地域の上京に応じた食農教育活動を展開した。</p>	

食育関連事業調査票

担当課・グループ名	環境農林水産部 水産課 企画・豊かな海づくり推進グループ
-----------	------------------------------

1 大阪府の平成24年度食育関連事業

事業名称	目的	内容	24年度支出額
第11回 魚庭の海づくり大会 (魚庭の海づくり大会 実行委員会) (大阪府・大阪府漁業 協同組合連合会)	大阪湾の環境及び漁業への府民の理解を深め、美しく豊かな大阪湾を取り戻すための様々な活動への参加を呼びかけるとともに、大阪湾で漁獲された水産物を提供し、「大阪産(もん)」の美味しさを実感してもらい、地産地消を推進することを目的とする。	平成24年10月28日(日) 岸和田市地蔵浜11-1 大阪府漁連周辺 で実施 ①大阪産(もん)の実演販売 ②魚庭の大漁旗デザインコンクール表彰式、作品展示 ③環境ワークショップ(環境関係団体等の活動展示) ④稚魚放流、お魚タッチプール ⑤取締船「はやなみ」、調査船「おおさか」乗船見学 ⑥大阪湾のゴミ展示 ⑦さわってみよう大阪の漁業(漁具展示) ⑧漁船停泊展示 ⑨その他 来場者数 約3,000名	0円 (大阪府漁業協同組合連合会の負担により、支出せず)

2 関連団体の平成24年度食育関連事業

事業名称	目的	内容
第10回 りんくうタコカーニバル 【りんくう沿岸漁業振興 連絡会(りんくう5協:樽 井漁業協同組合、北中通漁 業協同組合、田尻漁業協同 組合、泉佐野漁業協同組 合、岡田浦漁業協同組合)】	地域ブランドとして大阪府漁業協同組合連合会が地域団体商標として登録している「泉だこ」をはじめ、大阪湾で獲れる水産物を中心にその美味しさを知ってもらい、魚種普及・漁業振興ひいては地域活性化を目指す。	平成24年10月21日(日) 泉佐野新町2-5187-101 泉佐野漁協青空市場で実施 ○「泉だこ」を使った、たこ焼き、たこの天ぷら、たこ飯の販売 ○クイズ等イベント 来場者数 8,000名
第2回深日漁港 ふれあいフェスタ (深日漁業協同組合、岬町 商工会)	大阪湾で獲れる新鮮な水産物の啓発、地産地消及び魚食普及(食育推進)に地域ぐるみで取り組み、今後の漁業並びに地域の振興を図る。	平成24年10月21日(日) 岬町深日2917 深日漁港で実施 ○水揚げされた魚の販売 ○稚魚放流体験&お魚タッチングプール ○大抽選会 来場者数 9,000名
「いかなご」のくぎ煮教室 (大阪府漁業協同組合連 合会) (公益財団法人大阪府漁 業振興基金)	旬の魚「いかなご」を使った料理教室を小・中学校で開催し、魚食普及に努める。	○旬のいかなごくぎ煮教室 平成25年3月6日 泉大津市旭小学校 5年生対象 参加者160名 平成25年3月7日 和泉市松尾小学校 PTA対象 参加者40名 平成25年3月11日 和泉市松尾中学校 2年生対象 参加者30名
リーフレット「魚庭の魚」 「おさかなは元気食」配布 (公益財団法人大阪府漁 業振興基金)	リーフレット「魚庭の魚」「おさかなは元気食」等を広く府民に配布し、食育推進、魚食普及を図る。	○第10回りんくうタコカーニバル、大阪府中央卸売市場等、関連団体が行なう食育推進イベントにおいて来場者に、大阪湾の魚を紹介した料理レシピ小冊子「魚庭の魚」配布し、食育推進、魚食普及の啓発を行なった。
食育推進助成事業 体験漁業(地曳き網体験) (公益財団法人大阪府漁 業振興基金)	魚食の普及、食育の推進	○地域の保育園児、父兄を対象に地曳き網体験を実施した。 平成24年4月28日 事業主体:下庄漁業協同組合 ○子どもの魚離れが言われている中、大阪産(もん)の水産資源や漁業に関する認識を深めるとともに、魚の効用・魚食の大切さを理解し健康維持の向上を図るために実施。 平成24年8月1日(水)会場:岡田浦漁港 大阪市児童福祉施設入所児童 参加者 60名 事業主体:大阪市児童福祉施設連盟 ○食文化の原点である「おさかな」をテーマとした絵画コンクール応募者 平成24年11月3日(土)会場:岡田浦漁港 おさかな絵画コンクール応募者 参加者 75名 事業主体:大阪おさかな普及協議会
食育推進助成事業 (公益財団法人大阪府漁 業振興基金)	魚食の普及、食育の推進	○魚の効用、魚食の必要性を啓発し、健康維持の向上等に寄与するため大阪シジミの普及促進を図る。 (シジミ汁の試食会) 平成24年度(年間・月1回)会場:住吉大社内 事業主体:大阪市漁業協同組合

		<p>○大阪湾で獲れた魚を使い料理を通じて食育の推進を図る。 平成25年3月2日 会場：下荘漁業協同組合会議室 事業主体：下荘漁業協同組合 参加者 100名</p>
<p>食育推進共同事業 (親子料理教室) (公益財団法人大阪府漁業振興基金)</p>	<p>魚食の普及、食育の推進</p>	<p>○親子及び高齢者に魚の食育推進と大阪湾漁獲物の良さを知ってもらい地産地消を推進する。 平成24年5月20日会場大阪市立三軒家西小学校 40名 事業主体：大阪府水産物小売団体連合会</p> <p>○大阪湾漁獲物の良さを知ってもらい地産地消を推進する。 平成25年1月27日会場大阪市立東都島小学校 80名 事業主体：大阪府水産物小売団体連合会</p> <p>○魚とのふれあいを通じて魚食の普及、食育の推進を図る。 平成25年3月5日会場社会福祉法人 松の実保育園 60名 事業主体：大阪府水産物小売団体連合会</p>
<p>食育推進助成事業 (公益財団法人大阪府漁業振興基金)</p>	<p>魚食の普及、食育の推進</p>	<p>食育推進事業(深日漁港ふれあいフェスタ)の実施 地元水産物をイベントを通じてPRするとともにマッチングプールなど魚とのふれあいを通じて魚食の普及、食育の推進を図った。 平成24年10月21日(日) 会場：深日漁港内 事業主体：深日漁業協同組合、岬町商工会</p>

食育関連事業調査票

担当課・グループ名	環境農林水産部 流通対策室 総務・食品産業グループ
-----------	---------------------------

1 大阪府の平成24年度食育関連事業

事業名称	目的	内容	24年度支出額
大阪府中央卸売市場における食育の推進	府内食品流通基地の拠点である中央卸売市場の特性を活かし、食に対する知識の習得や体験の機会の場の提供により食育の推進を図る。	<p>1 「茨木フェスティバル」において小学生を対象とした「キッズ市場」を実施</p> <ul style="list-style-type: none">・平成24年7月28・29日（2日間）・市場のしくみを説明後、お魚当てクイズ、野菜・果物の産地当てクイズ、模擬セリ体験を実施した。・約300名の小学生が参加した。 <p>2 「市場開放デー」において小学生を対象とした「食育コーナー」を実施</p> <ul style="list-style-type: none">・平成24年11月11日・市場のしくみを説明後、野菜・果物の産地当てクイズおよび模擬セリ体験を実施した。・約120名の小学生が参加した。	0円 (大阪府中央卸売市場協会の事業費で実施)

2 関連団体の平成24年度食育関連事業

事業名称	目的	内容
該当なし		

食育関連事業調査票

担当課・グループ名	環境農林水産部 動物愛護畜産課 畜産衛生グループ
-----------	--------------------------

1 大阪府の平成 24 年度食育関連事業			
事業名称	目的	内容	24 年度支出額
該当なし			

2 関連団体の平成 24 年度食育関連事業		
事業名称	目的	内容
その他	畜産会独自の取組	<p>●平成 24 年 10 月 16 日、大阪府環境情報プラザで大阪府ハチミツ品評会を開催。同時に消費者を招いて品評会に出品されたハチミツの味や風味の違いを体験してもらい、さらに京都産業大学松本耕三教授を講師とした「みつばちと環境、人とのつながりを考える」をテーマに講演会を開催した。参加者は生産者を含め 54 名。</p> <p>●平成 25 年 3 月 17 日、大阪駅前第一ビル地下 1 階、「大阪産(もん)観光カフェ OPEN DOOR」にて、消費者向けのセミナー「大阪産(もん)畜産物お勉強会」を開催予定。講師は肉用牛、合鴨、採卵鶏、養蜂、養豚の生産者各 1 名。各講座ごとに 30 名程度の参加者募集を行っている。</p>

食育関連事業調査票

担当課・グループ名	教育委員会事務局 教育振興室保健体育課
-----------	---------------------

1 大阪府の平成 24 年度食育関連事業			
事業名称	目的	内容	24 年度支出額
大阪府中学校給食導入促進事業	学力や体力をはじめ、中学生の成長の源となる「食」を充実させ、大阪の教育力の向上につなげるため、市町村(政令市除く。)に対し財政支援を行い、中学校給食の導入を促進する。	○補助対象 ・新たな給食施設等の整備に伴う施設整備費及び消耗品費等 ・既存給食施設の機能向上に向けた全面改修等に伴う施設整備費 ○補助率等 ①施設整備費: 定率補助(1/2) ②消耗品費等: 定額補助 ※補助上限: 1校あたり1億500万円(①+②計)	562,859 千円 (H24 最終予算)
研修等の実施	学校教育全体で取り組む食育の在り方等について研修し、教職員の資質の向上を図る。	○新規採用栄養教諭研修 ○新任栄養教諭研修 ○栄養教諭・学校栄養職員研修会 ○学校における食育研修会 ○学校給食・食育研究協議会 等	1,167 千円 (H24 最終予算)
栄養教諭の配置	児童生徒が健全な食生活を自ら営むことができる知識及び態度を養うため、栄養教諭を配置する。	平成 23 年度の栄養教諭の配置状況 423 名 (H24.4.1 現在)[新規採用 10 名含む] (H17...9 名 H18...9 名 H19...20 名 H20...139 名 H21...270 名 H22...385 名 H23... 442 名)	-

2 関連団体(公益財団法人大阪府学校給食会)の平成 24 年度食育関連事業			
事業名称	目的	内容	
栄養教諭支援セミナー	栄養教諭・学校栄養職員の児童・生徒に対する食に関する指導力の向上を図る。	食に関する指導方法並びに国語・理科・道徳など教科内容へ食を関連づける技等の講習をおこなった。 全 7 回の講習、受講者 40 名	
学校給食食育講演会	栄養教諭ほか学校給食関係者に対する食育につながる情報の提供をおこなう。	講演テーマ 「学校における食育の推進と学校給食の役割」 講師 淑徳大学客員教授、公益財団法人学校給食研究改善協会理事(前文部科学省学校給食調査官) 田中延子氏	
おおさか学校給食献立コンテスト	児童が学校給食の献立作成を通じて食への関心を持ち、延いては児童の食育推進を図る。	大阪府内の小学校・特別支援学校小学部の 5 年生・6 年生の児童を対象に、こんな給食食べたいなあ!「野菜パワーで栄養満点」をテーマに 1 食 300 円程度の食材でできる学校給食の献立を募集。審査のうえ優秀作品の表彰をおこなった。応募献立数 2,501 作品(応募人数 3,182 名)、表彰作品 15 点	
おおさか食育フェスタ 2012 への参加	大阪府の食育について府民の理解を求めるとともに、食育活動をさらに推進し、継続的に育成していく。	「～おいしい!うれしい!ひろがる食卓～」をテーマに開催された。当給食会は、食育関係のクイズや学校給食用献立のモデルを展示するとともに、おおさか産みかん缶詰のみかんを試食用として提供した。	
食育推進助成事業	食育関係事業を実施する団体に対し助成をおこない、府内の食育推進を図る。	学校並びに PTA などの任意団体が行う親子料理講習会・食に関する講演、その他地場農作物を使用した行事など食育を推進する事業の実施団体に対し助成金を交付した。 府内 20 団体へ助成金を交付	

出前パン作り教室	パン作りの講習により食に対する関心と意識を高め、児童・生徒・保護者及びその関係者の食育向上を図る。	府内の学校等に出向き、学校給食パンの製造から試食に至るまでの「出前パン作り講習会」を実施した。 講習内容としては、見る・触る・食する（香り）・学ぶを体験してもらう。 府内学校等20カ所で実施
学校給食献立講習会	学校給食の普及充実に資するため地場産物を使用した料理等を実習し、今後の献立作成で身近な地場産物を使用することで食育の推進を図る。	大阪府内関係市町村教育委員会の栄養教諭等を対象に「大阪の地場産物及びアレルギー対応献立」をテーマとして調理実習をおこなった。 参加者24名
「おいしい！学校給食のパン・ごはんができるまで」DVD制作	学校給食の普及充実及び大阪府内の児童・生徒の食育推進の支援	学校給食で製造されるパンとごはんの製造工程、衛生管理が理解し易く、食育教材としても使用できるDVDを制作し、府市町村所管学校へ配布した。（約1,300枚）

食育関連事業調査票

担当課・グループ名	福祉部 子ども室子育て支援課 保育グループ
-----------	-----------------------

1 大阪府の平成24年度食育関連事業

事業名称	目的	内容	24年度支出額
平成24年度第1回 児童福祉施設関係者 研修会 (6月27日実施)	児童福祉施設における食 事提供ならびに関係者の 指導にあたる保育士・栄養 士・調理員等の資質向上を 図るため、研修会を開催 し、食を通じた児童の健全 育成に関する取組みの推 進に役立てる。	1 講義:食品衛生の基礎知識 ～基本を押さえて「事故防止!!」～ 講師: NF リプル(株) 桧垣 斗志生 氏 2 情報提供 (1)放射性物質に関する最新情報 講師: 大阪府食の安全推進課 副主査 中地ひろみ 氏 (2)食育に関する情報提供 (大阪府健康づくり課) ・大阪府第2次食育推進計画について ・食育イベント紹介 食育フェスタ 8月 1日 食育キャンペーン 8月17日 ・おおさか食育通信メルマガ登録案内	—
平成24年度第2回 児童福祉施設関係者 研修会 (2月14日実施)	児童福祉施設における食 事提供ならびに関係者の 指導にあたる保育士・栄養 士・調理員等の資質向上を 図るため、研修会を開催 し、食を通じた児童の健全 育成に関する取組みの推 進に役立てる。	1 講義: 幼児期の食育の必要性と進め方 ～ヒトの成長のしくみから考える～ 講師: 武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科 教授 蓬田健太郎氏 2 事例発表: 保育園における食育活動 ～園児の食生活実態及び保護者の食に対する意識の把握～ 発表者: (福)桃林会 せつつ保育園 管理栄養士 高垣明奈氏 3 情報提供 (1)「感染性胃腸炎・インフルエンザについて」 講師: 大阪府地域保健感染症課 主査 伊達 啓子氏 (2)食育等に関する情報提供 (大阪府健康づくり課) ・特定給食講演会の案内 ・おおさか食育通信メルマガ登録案内	—

2 関連団体の平成24年度食育関連事業

事業名称	目的	内容	24年度支出額
該当なし			